

2016年3月4日  
グローバルウエーハズ・ジャパン株式会社  
管理部長 山本 俊生

弊社徳山工場における排気設備の破損事故について（最終報告）

2016年1月20日に発生した弊社徳山工場の排気処理設備の破損事故につきまして、幸い人的被害は発生しませんでした。改めて近隣にお住まいの方々、お取引先をはじめ多くの関係各位に多大なるご心配、ご迷惑を掛けしましたことを、深くお詫び申し上げます。

消防当局をはじめ皆様のご指導のもと、昨日3月3日夕刻に全面復旧致しました。あらためてご迷惑をおかけしたことをお詫びするとともに再発防止とより一層の安全操業に取り組んで参ります。

事故の概要

1)発生場所

山口県周南市江口 2-1-32 弊社徳山工場 第二棟

2)発生日時

1月20日(水) 18時15分頃

3)発生状況

エヒ装置屋外排気スクラバーが破裂し、ダクト破損部分で排気ガスの燃焼が発生しました。

炭酸ガス消火器2本で消火し、18:50 鎮火を確認。警察・消防署が来社しました。

翌1月21日に警察、消防による現場検証が行われ終了しています。

4)被害状況

人的被害：ありませんでした。

近隣にお住まいの方々への被害はなく、避難もありませんでした。

物的被害：屋外排気スクラバーが破損いたしました。

5)発生原因

バルブの誤作動により、水素が流れる排気配管中に空気が流入し、スクラバーで合流した事により排気ガスの燃焼が発生したと推定しています。

6)完全復旧

事故が発生した工場屋外排気装置と連結する製造装置については、事故発生原因をもとに更なる安全対策を付加したうえで、3月3日17:34に全ての装置が稼働を再開し、これにより完全復旧致しました。

以上

本件に対する問合せ先  
グローバルウエーハズ・ジャパン(株)  
管理部総務グループ  
中村 篤  
natsushi@sas-globalwafers.co.jp